

科目名	資格対策講座 1							年度	2026
英語科目名	Certification Exams 1							学期	通年
学科・学年	音響芸術科 1年次	必/選	選	時間数	15	単位数	1	種別※	講義
担当教員	瀧口裕正	教員の実務経験		有	実務経験の職種		エンジニア		

【科目の目的】

日本ポストプロダクション協会映像音響処理技術者資格認定試験の合格を目指す。映像音響関連業界で働く時に自身の成長や応用の礎となる技術知識を身につける。これは業界に関わるすべての職種で共有すべき知識であり、関連する人とのより良いコミュニケーションがとれることで、良質なコンテンツの制作が容易となる。この資格を取得することは、自分の可能性を高め、就職活動の武器となり、この業界で通用する技術知識を取得することとなる。

【科目の概要】

日本ポストプロダクション協会の資格試験・映像音響処理技術者資格認定試験の問題項目・技術基礎問題・映像基礎問題・音響基礎問題・デジタルメディア基礎問題・著作権基礎問題の解答のポイント解説を中心に合格するための対策を行う。

【到達目標】

- A. 技術基礎・音響基礎の問題が80%以上回答できる。
- B. 映像技術基礎の問題が80%以上回答できる。
- C. デジタルメディア・コンピュータ基礎・著作権基礎の問題が80%以上回答できる。

【授業の注意点】

必ず問題集を購入する。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力
到達目標 A	技術基礎・音響基礎の問題が80%以上回答できる。	技術基礎・音響基礎の問題が75%以上回答できる。	技術基礎・音響基礎の問題が70%以上回答できる。	技術基礎・音響基礎の問題が60%以上回答できない。	技術基礎・音響基礎の問題が50%以上回答できない。
到達目標 B	映像技術基礎の問題が80%以上回答できる。	映像技術基礎の問題が75%以上回答できる。	映像技術基礎の問題が70%以上回答できる。	映像技術基礎の問題が60%以上回答できない。	映像技術基礎の問題が50%以上回答できない。
到達目標 C	デジタルメディア・コンピュータ基礎・著作権基礎の問題が80%以上回答できる。	デジタルメディア・コンピュータ基礎・著作権基礎の問題が75%以上回答できる。	デジタルメディア・コンピュータ基礎・著作権基礎の問題が70%以上回答できる。	デジタルメディア・コンピュータ基礎・著作権基礎の問題が60%以上回答できない。	デジタルメディア・コンピュータ基礎・著作権基礎の問題が50%以上回答できない。
到達目標 D					
到達目標 E					

【教科書】

映像音響処理技術者資格認定試験問題集ポストプロダクション技術マニュアル・ポストプロダクション用語集

【参考資料】

ポストプロダクション技術マニュアル・ポストプロダクション用語集

【成績の評価方法・評価基準】

ルーブリックに基づく評価を行う。評価方法は主に定期試験で行う。また補足的にレポート評価を行う場合もある。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		資格対策講座1			年度	2026
英語表記		Certification Exams 1			学期	通年
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	技術基礎	技術基礎問題の解答ができるようになる	1 ポストプロダクション業務	ポストプロダクション業務・職種について理解できる	3	
			2 電気の基礎	電気回路・電力について理解できる		
			3 デジタル基礎	デジタル信号の基礎を理解できる		
2	技術基礎	技術基礎問題の解答ができるようになる	1 2進数	10進数←→2進数の変換について理解できる	3	
			2 デシベル	デシベルで計算		
			3 コネクタ	映像・音響用コネクタの種類について把握できる		
3	技術基礎	技術基礎問題の解答ができるようになる	1 放送基礎	TV放送の基礎技術について理解できる	3	
			2 保守管理の基礎	TVスタジオ等における保守等について理解できる		
			3 地上波デジタル放送	地上波デジタル放送技術の基礎について理解できる		
4	映像基礎	映像基礎問題が解答できるようになる	1 色の基礎	3原色と混合について理解できる	3	
			2 光の基礎	光の3要素について理解できる		
5	映像基礎	映像基礎問題が解答できるようになる	1 映像信号の基礎	映像信号の基礎について理解できる	3	
			2 映像信号の測定・管理の基礎	波形モニター・ベクトルスコープにおける監視		
6	映像基礎	映像基礎問題が解答できるようになる	1 撮影技術の基礎	カメラの基礎について理解できる	3	
			2 デジタル信号規格の基礎	デジタル映像信号の基礎について理解できる		
			3 映像モニターの基礎	映像モニターによる映像の再現の基礎について理解できる		
7	映像基礎	映像基礎問題が解答できるようになる	1 編集機器の基礎	映像編集システムの基礎について理解できる	3	
8	映像基礎	映像基礎問題が解答できるようになる	1 編集技術の基礎	映像編集技術の基礎について理解できる	3	
9	映像基礎	映像基礎問題が解答できるようになる	1 カラーバーの基礎	カラーバーの構成・信号について理解できる	3	
			2 タイムコードの基礎	SMPTEタイムコードの基礎について理解できる		
			3 ドロップフレーム	DF・NDFの基礎について理解できる		
10	音響基礎	音響基礎問題が解答できるようになる	1 音の基本原理	音の3要素について理解できる	3	
			2 マイクロホンの基礎	マイクロホンの種類・特性・指向性について理解できる		
			3 音響調整卓の基礎	ミキサーの基礎について理解できる		
11	音響基礎	音響基礎問題が解答できるようになる	1 スピーカーの基礎	モニタースピーカーの基礎について理解できる	3	
			2 音声監視の基礎	メーター・リサージュの基礎について理解できる		
			3 デジタル音声信号の基礎	A/D・D/Aの基礎について理解できる		
12	音響基礎	音響基礎問題が解答できるようになる	1 MAシステムの基礎	MAシステムの基礎について理解できる	3	
			2 DAWの基礎	DAWの基礎について理解できる		
			3 ミキシングの基礎	プログラム音声のミキシング基礎について理解できる		
13	デジタルメディア・コンピュータ基礎	デジタルメディア・コンピュータ基礎問題が解答できるようになる	1 デジタルメディアの基礎	各種デジタルメディアの基礎について理解できる	3	
			2 デジタルデータの基礎	データ・ファイル管理の基礎について理解できる		
			3 ディスクメディアの基礎	ディスクメディアの種類・特徴について理解できる		
14	デジタルメディア・コンピュータ基礎	デジタルメディア・コンピュータ基礎問題が解答できるようになる	1 映像記録の基礎	デジタル映像記録の基礎について理解できる	3	
			2 コンピューターの基礎	コンピューターシステムの基礎について理解できる		
			3 インターネット技術の基礎	インターネットの基礎について理解できる		
15	著作権基礎	著作権基礎問題が解答できるようになる	1 著作権保護	著作権保護の基礎について理解できる	3	
			2 著作権の私的利用範囲	著作権の私的利用範囲の基礎について理解できる		
			3 著作権の無断使用	著作権無断使用の基礎について理解できる		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった
備考等